



SSIS 3 月度研修会

『 オンサイト地震防災システムの 構築とその有効性 』

講師：高松 謙一 氏

沖エンジニアリング株式会社 取締役

日時：3 月 8 日(木) 17:00-18:30

会場：全林野会館 プラザ・フォレスト (東京・茗荷谷)

< 講演内容 >

1. 地震および気象庁緊急地震速報について
2. オンサイト地震予測システムとその効果について
3. 人的被害対策および設備被害対策例
4. 東北地方太平洋沖地震と南海トラフ巨大地震について
5. BCMとしての地震災害対策の必要性

< 講演要旨 >

気象庁高度利用者向け緊急地震速報のみを利用した地震防災システム構築の限界と、予測精度向上のためのオンサイト地震計の有効性を、半導体工場での実績を踏まえ紹介する。また、東北地方太平洋沖地震の教訓、迫りくる巨大地震への備え、BCMとしての地震防災システムの重要性を説明する。ハザードマップには表れない過去の巨大地震、巨大津波を知ることで、防災システム構築の重要性が把握できる。S波(主要動)到着するまでの時間を、オンサイトでもP波(初期波)を検知計測して波形解析を行い、工場立地での地震規模とS波(主要動)到着までの時間を正確に予測することができ最適な防災システムの構築が可能となる。また、S波到着までの猶予時間が如何に有用であるかを知ること、被災時の被害最小化を図ることが可能となり、さらに、被災後の早期復旧を可能にすることが出来る。

< 講師紹介 >

高松 謙一 氏

沖エンジニアリング株式会社 取締役

1978年3月 横浜国立大学 工学部 応用化学科卒業

同年 4月 沖エンジニアリング株式会社 入社

工場排水、排ガス測定、作業環境測定など環境保全分析や製品品質を確保するための材料中の不純物分析を担当。

分析技術を環境装置評価に適用し、半導体・液晶・太陽パネル製造工場向けにCVDやEpi向け特殊排ガス処理装置を設計開発し、日本・台湾・韓国などに広く納入している。

また、高濃度高温HF排ガス処理装置の開発や排水リサイクルシステム構築など、排水処理・純水製造装置等も手掛けている。

2000年4月 環境システム部長

2007年4月 執行役員環境事業部長

2009年4月 取締役環境事業部長

本講演会の情報および協会の活動の最新情報は、ホームページでご覧いただけます。

<http://www.ssis.or.jp>